

科目ナンバリング		U-LAS29 20012 SJ48			
授業科目名 <英訳>	日本語中級II（会話） Intermediate Japanese II (Conversation)			担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 講師 河内 彩香
群	外国語科目群		分野(分類)	使用言語 日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ
開講年度・開講期		2026・後期	曜時限	月2	配当学年
					全回生
					対象学生
					留学生
[授業の概要・目的]					
本授業の目的は、学習生活を送るうえで必要となる、会話能力の習得である。このために、次の練習を行う。1)自分について非公式に話す。2)物の様子や状況を説明する。3)論理的に話す。 The purpose of this course is to develop conversation skills for study in Japan. Students will learn to 1) talk about their Self-introduction in informal settings, 2) explain about things, circumstances, 3) speak logically.					
[到達目標]					
本授業の到達目標は、以下の通りである。 ・ JLPT N2/CEFR B2レベル相当に到達する。 ・ 自分の関心のある分野に関連した、広範囲な話題について、明確かつ詳細に記述、プレゼンテーションができる。事項を補足しながら、関連事例を挙げて、主張を強化、展開することができる。 ・ はっきりとした議論を展開できる。補助的観点や関連事例を詳細に補足し、自分の見解を展開し、話を続けることができる。 ・ 関連説明、論拠、コメントを述べることによって、議論で自分の意見を説明したり、維持したりできる。 ・ 言語化する際に深刻な誤りを犯すことなく、いろいろな場面で自分自身の述べたいことを表現することができる。 Course goals are as follows. ・ To attain a level of proficiency equivalent to the JLPT N2/CEFR B2 level. ・ Can give clear, detailed descriptions and presentations on a wide range of subjects related to his/her field of interest, expanding and supporting ideas with subsidiary points and relevant examples. ・ Can develop a clear argument, expanding and supporting his/her points of view at some length with subsidiary points and relevant examples. ・ Can account for and sustain his/her opinions in discussion by providing relevant explanations, arguments, and comments. ・ Can express himself or herself appropriately in situations and avoid making serious errors of linguistic formulation.					
[授業計画と内容]					
・ 授業計画は以下の通りである。 第1回 オリエンテーション、L1 自己紹介 第2回 L1 自己紹介 第3回 L2 きっかけについて話す 第4回 はたらきかけ（依頼・許可求め） 第5回 パフォーマンス評価、カジュアルの会話 第6回 フィードバック、カジュアルの会話 第7回 L3 物や状況について説明する 第8回 L10 最近の出来事を話す					
-----日本語中級II（会話）(2)へ続く↓↓↓					

日本語中級Ⅱ（会話）(2)

- 第9回 L5 動きの順序について説明する
- 第10回 パフォーマンス評価、意見述べ・ディスカッション
- 第11回 フィードバック、意見述べ・ディスカッション
- 第12回 L12 将来の夢を話す
- 第13回 L7 言い換えて説明する
- 第14回 L9 ストーリーを話す、インタビュー試験
- 第15回 パフォーマンス評価
- 第16回 フィードバック

授業計画は、学習者に応じて調整する可能性がある。

The course schedule is as follows.

- 1 Orientation
- 2 L1 Self-introduction
- 3 L2 Talk about opportunity
- 4 Make a request/Ask for permission
- 5 Performance assessment , Practice
- 6 Feedback , Casual conversation
- 7 L3 Explain things, circumstances
- 8 L10 Talk about current events
- 9 L5 Explain a sequence of actions
- 10 Performance assessment , Practice
- 11 Feedback , Express an opinion/Discussion
- 12 L12 Talk about my future dream
- 13 L7 Paraphrase
- 14 L9 Storytelling , Oral interview test
- 15 Performance assessment
- 16 Feedback

The schedule may change depending on students' abilities.

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照。

Refer to the Handbook of Liberal Arts and Sciences Courses.

【成績評価の方法・観点】

「参加態度」30%、「口頭発表」60%、「インタビュー試験」10%で評価する。「口頭発表」の評価は「パフォーマンス評価」として3回（20%、20%、20%）に分けて実施する。

- ・成績評価基準の更なる詳細については、授業中に指示する。
- ・5回以上の欠席者は評価の対象としない。

・ The student's final grade will be based on 1) in-class participation/attitude (30%), 2) oral presentations (60%), and 3) oral interview test (10%). Oral presentations (Performance assessment) will be held three times (20%, 20%, 20%).

- ・ Details of the grading method and evaluation criteria will be provided in class.
- ・ Students who are absent from 5 or more class sessions will not be evaluated.

日本語中級Ⅱ（会話）(3)へ続く↓↓↓

日本語中級Ⅱ（会話）(3)

[教科書]

萩原稚佳子他 『日本語上級話者への道』（スリーエーネットワーク）ISBN:978-4883193554

[参考書等]

（参考書）

必要に応じて、授業中に資料を配布する。

Handouts will be distributed as necessary.

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業で学んだ内容を復習しておくこと。

Students are required to practice and review the material they have studied in class each week.

[その他（オフィスアワー等）]

口頭発表は録音・録画を行い、フィードバックを行う。

Oral presentations will be recorded and feedback will be provided.

[主要授業科目（学部・学科名）]